

ならていぶ

No.006 タイトル：私と患者と前歯

私 性別： 男 年齢： 52 職業： 歯科医師

対象者 性別： 男 年齢： 78 職業： 無職

定期健診に来たり来なかったりするおじいちゃんです。いつもとれる前歯が取れそうと来院しました。奥さんも通っていて定期検診にはいつも来ます。この人は尺八をしており、近くの公民館などで演奏したり、教えたりしております。取れそうな前歯はむし歯になっていて何回も外れており、その都度つけているもので前にやり直そうと言ったのですが、「前歯だから尺八を吹くのに感覚が変わってしまうからつけ直して」との事でした。

今回も近くに演奏会があるのか聞いてみると「奥さんと友人とで旅行に行くのでつけて直して欲しいのと少し入れ歯も調子が悪い」との事で前歯はつけ直し、入れ歯を調整し、旅行から帰ってきたら、入れ歯を調整しようとアポイントを取っていただきました。アポの日に来院はなく、いつものことかなあと思っていましたが、奥さんが定期健診で来院した時に「旅行の帰りに体調を崩し入院してすぐに亡くなったと。旅行の時は食事も食べられていたと。ことで楽しく出かけられた」とお礼を言って下さいました。歯科医師としてよかったのかなと思う人でした。